※令和４年度以降入学生用

学校番号	T2101

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語ｂ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	新編　文学国語（大修館書店）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古文・漢文を中心とした古典を学習します。
古文編では、文法の学習だけでなく、古典の世界に触れることにも重点を置いています。過去に生きた人たちと比較して、現代に生きる私たちとの共通点と相違点を見出しましょう。
漢文編では、漢文を読むために訓読のきまりから学びます。日本の文化に大きな影響を与えた中国の文化や思想に親しみましょう。

２　学習の到達目標

簡単な古文を読み、文語表現に親しみながら、漢文の訓読法を学び、書き下し文にできるようになる。日常でよく使う故事成語の意味と、もととなった逸話を理解する。
古文や漢文を音読できるようになる

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢字の読み書きができる。 古語の意味を理解する。 漢文を書き下し文にすることができる。	古典の主旨を適切に読み取り、書かれた背景も理解する。 過去に生きた人たちと比較して、現代に生きる私たちとの共通点と相違点を見出す。	授業に積極的に参加し、わからないことは質問し、発問に対して答える。 また、授業内課題をきちんとこなす。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
１０月～１２月	古典の世界1 ［教材］ 星取り	a：・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：笑話を読み、オチにつながる展開を的確に捉える中で、そのおもしろさについて考え、自らの学習を調整しようとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	古典の世界2 ［教材］ かぐや姫の昇天	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	古典の世界3 ［教材］ はしたなきもの	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
１月～２	古典の世界4 ［教材］ 桐壺	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	短歌・俳句に親しむ ［教材］ 短歌	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：短歌を読むことに興味をもち、その形式や表現に注意してそれぞれの作品を読み味わおうとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察

※令和４年度以降入学生用

	短歌・俳句に親しむ ［教材］ 俳句	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：俳句を読むことに興味をもち、その形式や表現に注意してそれぞれの作品を読み味わおうとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	短歌・俳句に親しむ ［教材］ 十七音のパズル　川柳を作ろう	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[書]：「書くこと」において、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 c：さまざまなできごとや心情、情景を川柳の形式で印象的に表現することに興味をもち、進んで創作に取り組もうとしている。	・授業プリント	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	古典の世界5 ［教材］ 能登殿最期	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性をとらえようとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　15　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間

５　その他

・「文学国語ｂ」は後期のみ開講する。